

楽楽館だより 第177号【令和4年3月度】

“花冷え”という言葉がまさにぴったり！という陽気の日もあれば、日中は初夏のような日差しと気温のこともあり…。体もびっくりしてしまいますね。さて、医療介護系の多くの国家試験は1月～3月に行われますが、今年も楽楽館からは、2名が介護福祉士試験に合格しました。改めて系統立った介護の勉強をすると初心に戻り、また現場で起きている事象の理解が深まるものです。3月のご様子をお届けいたします。

◇～桜の小箱作り～◇

3月の制作は、“桜の小箱作り”です。小物入れに丁度良い箱の中には、桜を0かたどったペーパーフラワーを敷き詰め、蓋を開けるとミツバチが飛び出す

ユーモアを加えました。小箱の外側デザインは敢えて決まったものにせず、お一人お一人の個性を生かしていただくようにしました。一つとして同じものはなく、どなたの装飾も素敵！中には、愛犬の写真を印刷してお持ちになり、立体的に箱に付けた方も。とても可愛い作品となりました。



◇～松戸神社、江戸川菜の花、さくら通りソメイヨシノ～◇

毎年桜ドライブにお連れしていますが、今年は初めて松戸神社近くの河津桜を見にお連れしました。「松戸に長く住んでいるのに、松戸神社に来たのは初めて」「昔はよくここにお参りに来たの。なつかしいわ～」と、皆様それぞれに思いを語りながらの桜見物となりました。川に沿って満開に咲く河津桜は、それは見事でした。一面に広がる江戸川の菜の花も、小金原～八ヶ崎～新坂川のソメイヨシノにも、皆様大変喜んでくださいました。毎年、「また来年も元気に一緒に来られますように」と心の中で願うスタッフ達です。



◇～今月のナイスショット～◇



(写真・左)

今年95歳になるご利用者様。20歳年下のボランティアさんを何度も唸らせながらの勝負です。

(写真・右)

レクの作品の下準備。どんな色合いが良いか？どんな柄が良いか？どうしたら負担なく手指のリハビリになるか？頭をひねる時間です。

